

# 大地の変化(中学・理科)

( )中学校( )年( )組  
氏名( )

噴火が相次ぎ  
噴石600m以上  
諏訪之瀬島  
十島村・諏訪之瀬島の御岳で24日、午後11時までに噴煙量が中量以上の噴火が9回、爆発が8回あった。福岡管区気象台によると、噴煙の高さは最高2300m。大きな噴石が6回確認され、最大で



火口から乳白色の噴煙を上げる御岳=23日、十島村諏訪之瀬島(鹿児島地方気象台提供)

南東に600m以上飛んだ。火砕流は確認されていない。  
気象台は、噴火警戒レベル3(入山規制)を継続し、火口から2kmの範囲で大きな噴石に警戒するよう呼び掛けている。  
鹿児島地方気象台に

よると、警戒レベルを3に引き上げた3月よりも空振の振幅が大きくなり、レベル3の状態がしばらく続く見込み。  
レベル4(避難準備)への引き上げ基準の一つになっているマグニチュード2以上の規模の地震はない。  
気象台は火口中心から1km付近まで飛散する大きな噴石が48時間以内に複数回観測されたとし、23日にレベル2(火口周辺規制)から引き上げた。

2021年6月25日付23面

【問1】6月24日噴火が起きたのはどこでしょうか。

【問2】午後11時までに噴煙量が中量以上の噴火が何回起きたのでしょうか。

【問3】爆発は何回あったのでしょうか。

【問4】噴煙の高さは最高で何メートルだったのでしょうか。

【調べてみよう】今年度の桜島の噴火の回数や噴煙の高さについて、調べてみよう。

\* 習っていない漢字のよみがなや難しい用字用語の解説

諏訪之瀬(す・わの・せ) 御岳(お・たけ) 噴煙(ふん・えん) 噴火(ふん・か) 爆発(ばく・はつ) 火砕流(か・さいりゅう) 警戒(けい・かい) 継続(けい・ぞく) 範囲(はん・い) 呼(よ)び掛(か)けて 空振(くう・しん) 振幅(しん・ぷく)=振動現象で、振動の中心位置から測った変位の最大値。ふりはば。 見込(み・こ)み 避難(ひ・なん) 地震(じ・しん)



# 大地の変化(中学・理科)

( )中学校( )年( )組  
氏名( )

**噴火が相次ぎ  
噴石600メートル**  
十島村・諏訪之瀬島の御岳で24日、午後11時までに噴煙量が中量以上の噴火が9回、爆発が8回あった。福岡管区気象台によると、噴煙の高さは最高2300メートル。大きな噴石が6回確認され、最大で

諏訪之瀬島



火口から乳白色の噴煙を上げる御岳=23日、十島村諏訪之瀬島(鹿児島地方気象台提供)

南東に600メートル飛んだ。火砕流は確認されていない。  
気象台は、噴火警戒レベル3(入山規制)を継続し、火口から2キロの範囲で大きな噴石に警戒するよう呼び掛けている。  
鹿児島地方気象台に

よると、警戒レベルを3に引き上げた3月よりも空振の振幅が大きく、レベル3の状態がしばらく続く見込み。  
レベル4(避難準備)への引き上げ基準の一つになっているマグニチュード2以上の規模の地震はない。  
気象台は火口中心から1キロ付近まで飛散する大きな噴石が48時間以内に複数回観測されたとして、23日にレベル2(火口周辺規制)から引き上げた。

2021年6月25日付23面

【問1】6月24日噴火が起きたのはどこでしょうか。

十島村・諏訪之瀬島の御岳

【問2】午後11時までに噴煙量が中量以上の噴火が何回起きたのでしょうか。

9回

【問3】爆発は何回あったのでしょうか。

8回

【問4】噴煙の高さは最高で何メートルだったのでしょうか。

2300メートル

【調べてみよう】今年度の桜島の噴火の回数や噴煙の高さについて、調べてみよう。

\* 習っていない漢字のよみがなや難しい用字用語の解説

諏訪之瀬(す・わの・せ) 御岳(お・たけ) 噴煙(ふん・えん) 噴火(ふん・か) 爆発(ばく・はつ) 火砕流(か・さいりゅう) 警戒(けい・かい) 継続(けい・ぞく) 範囲(はん・い) 呼(よ)び掛(か)けて 空振(くう・しん) 振幅(しん・ぷく)=振動現象で、振動の中心位置から測った変位の最大値。ふりはば。 見込(み・こ)み 避難(ひ・なん) 地震(じ・しん)

